

平成27年8月15日執行

福島町議会議員選挙 選挙公報

選挙公報は、候補者が作成した政見、経歴等を掲載して有権者の投票の判断資料として、福島町選挙公報の発行に関する条例に基づき発行するものです。



明るく住みよい町づくりのため私たちの大切な一票を生かしましょう

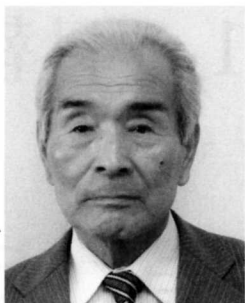
福島町選挙管理委員会

平成27年8月11日発行

これからの

「ふくしま」を思う

1. 漁協組合員の、特に高齢化している組合員のためにも、ウニ、アワビ、ナマコ等の養殖規模を拡大して、放流数を増やすことによって、高齢者組合員が「生きがい」と生活にゆとりがもてるように努力してまいります
2. 千軒そば・ブルーベリー・トウモロコシ「未来」等の農産物の生産拡大を図り、販路の開発を促進しながら、商品開発も積極的に進めるよう努力してまいります
3. 福祉政策は幅の広い分野であることから、それゆえ課題も多く、今、何が重要なのかを考えて、町民の皆様が安心して暮らせる「まち」づくりのため、一步一步進めてまいります



無所属
花田
 はな た
いさむ
 い さ む
 74才

みんなが誇れ、そして元気で豊かな

「ふくしま」のまちづくりに

精いっぱい努力してまいります

皆様の応援を

よろしくお願いいたします

町民の声を行政へ…！
公平公正な判断…！

一次産業のさらなる振興
福島町のさらなる発展に



- ◇福島が誇れる特産品を
するめ・コンブ・シイタケ・古代米・味来
- ◇水産業
水産業の振興と課題について取り組む
- ◇農業
販売、PR(宣伝)、若手育成、
製品の付加価値向上
- ◇教育
自立心を高め、夢と希望のもてる教育環境
道徳心を持ち、人の痛みの分かる教育を
知育・徳育・体育・食育のとれた教育
体力の向上と未来を担う子供の教育
- ◇福祉
一人ひとりが元気で、いきいきと暮らせる町
その為には、町民、町内会、関係団体、
行政等の協働で完熟させて行わなくては
なりません。
福祉対策は待ったなしの状況です。

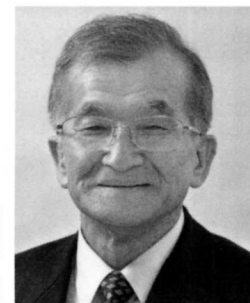
この様な点を今後のテーマとして
頑張りたいと思います。

応援よろしくお願い致します。

無所属
ふじやま
 まさる
大
 40歳

「自律・協働の町」へ
実感できる政策提言!!

- ◎自律する産業をめざして
- ◎自律する人づくりをめざして
- ◎自律する住民自治をめざして



— 自助 ⇒ 共助 ⇒ 公助 —
 知恵を出し合い + 力を出し合い
 「何かをしてもらう」 ⇒ 「今、何ができるのか」

- みぞべ幸基の提言 —
- ① 町長等特別職の退職金廃止・報酬減額
 - ② 「町民税2%プラン」：自分達で町づくり
 - ③ 産業団体と課題に取り組む
産業公社的仕組みづくり
 - ④ 地産地消・食育・環境リサイクルで
自律循環型の町づくり
 - ⑤ 「子育て基本条例」の制定
 - ⑥ 自律・協働の「小規模多機能自治」へ
・自律協働の自治活動の推進
・人財育成基金の創設 ・お金の地産地消
・起業をサポートする支援体制整備
・異業種連携で「ふくしまブランド」
 - ⑦ 「平和の町宣言」⇒ふる里の平和を

無所属
みぞべ
 こしげ
幸基
 67才

- ① 町民がなっとくとする議会
- ② 行政と町民による協働のまちづくり
- ③ 子供達が輝く環境の整備

【真体的目標】
 自分たちの町は自分たちで、
 実績と経験を生かし初心
 に戻り、町民負担のない
 町づくりに頑張ります。



無所属
すぎむら
杉村
 しろう
 66才

福島町商工会理事
 法界寺 責任役員
 前・福島町議会議員

『良いもの・悪いもの』
 の正しい判断

【課題】
 地域産業の育成と雇用の拡大
 高齢化社会に対応（葬祭費）の検討
 将来の過疎対策・人口減少問題

あす 未来の福島のために!

**町民の声が反映される
町民目線の町政実現のために!**



無所属
くまのしげお
茂夫 66 才

「水産業」

養殖事業の安定と発展の
ための施策提言をいたします。

「農林業」

実行性のある農林業計画への
提言をいたします。

「医療・福祉」

高齢者が利用しやすい公共施設の
改修への提言をいたします。

「教育」

「福島商業高等学校」の存続にむけ
全力で取り組みます。

議員活動姿勢

上記の活動目標を中心に町民の皆さんが身近に
感じられように皆さんの要望・要求の積極的な
収集活動をいたします。

おがあさんの心で あたたかい町政を



日本共産党
たきかわあきこ
73 才

「みなさんのお役にたちたい」との
想いで24年、みなさんに支えられて日
本共産党の町議として活動してきまし
た。
愛する福島町と町民のみなさんへの
感謝の気持ちでいっぱいです。
戦後70年、国民が改憲なしで、なん
の不都合も感じなかったことが、憲法
が国民に定着していることを示してい
ます。今、安倍政権のもとで、憲法9
条が危うくされています。
私は一人の母親として、日本の子ど
もたちを「殺し、殺される」戦場に送

るわけにはいきません。日本を「海外
で戦争する国」にする「戦争法案」を
許すことはできません。憲法9条を守
るために全力をつくします。
私は日本共産党の女性議員として、
福島町を支えてこられたお年寄りを大
切に、未来ある子どもたちや命を育む
女性の声が生かされるあたたかい町政
をめざして、いっそうがんばる決意で
す。
みなさんのご支持をお願いいたしま
す。

皆で力を合わせ 心豊かなまちを!

皆様のご支援のおかげで2期8年間、まちづくりの
ための提言、提案を重ねてまいりました。
更に3期目への挑戦の機会を得、心から感謝を申し
上げます。向後とも弛まぬ努力をまいりますので、何卒深いご理解とご支援を賜りますようお願い申し
上げる次第でございます。高齢化対策から産業振興
まで、安心・安全・安定した町を目指します!



公明党
川村あきお
69 才

1. 少子高齢化はしっかりした目標を一
当町の年間出生児は20人前後です。将来のまち
の形と高齢者や社会保障問題に影響を与えます。
2. 福島商業高等学校存続に悔いなき対策を一
高校がなくなったら…家庭の負担、生徒の苦悩、
まちの衰退と、大きすぎる課題。存続対策が急務。
3. 北海道新幹線開業後のまちづくりは一
道南の人口流動、経済活動の変化が展開されま
す。遅滞ないまちづくり対策が求められます。
4. 相撲のまちとして一
二大横綱のまち、相撲のまちとして進むならば
その明確な方策を考えなければなりません。
5. 更なる解決課題が盛りだくさん一
* 吉岡温泉の改修、新築問題 * “道の駅” 開発
計画 * 館崎縄文遺跡出土土器等の展示、保存
問題 * 空き家、中古住宅対策 * 高齢者の介
護、除雪対策 * 定住、起業振興、教育、福祉対策
※以上の解決は、地方創生にかかっています。

略歴 昭和20年函館生まれ 函館市立船見中学校卒業
道立函館工業高校(化学科)卒業 昭和41年私立函館短期大学
卒業 昭和41年福島町役場奉職 平成18年福島町役場定年
退職 町観光協会理事/三岳第1町内会清掃部長/千軒地
域活性化実行委員会理事/北海道二科会写真部運営委員/
北海道行政書士会会員/FPC会長/柏稜会副会長

- ひらのたかお
プロフィール
- ・日向生まれ
 - ・北海道高校卒
 - ・みどり町町内会 顧問
 - ・福島ライオンズクラブ会員
 - ・福島町相撲協会 顧問
 - ・北海道相撲連盟 副会長
 - ・福島町議会 副議長
- 今後四年間の課題
- ・第5次総合計画の策定
 - ・教育環境の整備
 - ・福島商業高校存続対策



無所属
ひらのたかお
67 才

- 私の約束
- ・安心・安全な生活を守ります。
 - ・みなさんの声を議会に届けます。
- ★「ふるさとが良いな～」と言われるまちづくり
★相撲をはじめとする各スポーツ交流の促進
★養殖事業の積極的研究推進
★しがらみに捕らわれず、
良いものはよい、駄目なものはダメ!

- 私の議会方針
- ☆生涯学習、社会教育の充実
 - ☆基幹産業の推進
 - ☆町民の目線による予算のチェック
 - ☆議会出席100%の実現

私は町民の温かい御支援と御指導を賜り、六期(二十年・八カ月)の議会活動を大過なく過ごす事が出来ました。厚くお礼申し上げます。

この経験を更に活かす、活力に満ちた明るい福島町を作る為、皆様の声をお聞きし町政発展に努力致してまいります。御支援を心からお願ひ申し上げます。

- 一・福島町の特性を生かした漁業・農業・商工業の振興に努めます。
- (新規就業者の確保と育成)
- 一・少子高齢社会に対応した福祉の充実に努めます。
- 一・教育・文化を推進し、生きがいのある町づくりを目指します。



無所属

佐藤 孝男

68 才

現・千軒町内会長
 現・福島町農業委員会会長
 現・福島町消防 千軒分団長

- ・経済福祉常任委員長
- ・渡島西部広域組合議員
- ・道南森林議員連盟副会長
- ・商工会青年部部長

代議士や近隣町議員と連携を深め、将来の礎となる経験と自信を積ませて頂きました。



無所属

木村 隆夫

35才

喫緊に取り組む課題

- ・町長の長期不在にNOを
- ・第五次総合計画の終着
- ・地方創生総合戦略策定
- ・福島商業高校存続対策
- ・定住、跡継ぎ、所得向上政策

飛躍を誓い新しい町づくりに挑みます!

<略歴> 福島小、福島中、函館種北高校、札幌学院大卒、館崎在住

福島町議会議員選挙 投票日 8月15日(土)

★当日の投票時間は午前7時から午後6時までです。

※第13投票所(千軒)は午後5時まで

★期日前投票は11日(火)から14日(金)までです。

投票日に仕事や旅行などで投票所に行けない方は、期日前投票をしましょう。

- 福島町役場1階ロビー
午前8時30分から午後8時まで
- 吉岡支所1階ロビー
午前8時30分から午後5時まで



★選挙結果

選挙の結果は福祉センター及び吉岡支所玄関に掲示します。また、町のホームページでもお知らせします。

選挙結果をメール配信します

選挙結果を電子メールで配信しますので、ご希望の方は次のアドレスで配信登録できます。ぜひご利用ください。

http://www2.town.fukushima.hokkaido.jp/cgi-bin/ml2form.cgi

投票は町政参加の第一歩

『誠心誠意』 頑張ります。



無所属

ひらぬま 昌平

しほひん

59才

- ①足腰の強い一次産業の為に…
 - ◎高齢化に対する今後のコンブ養殖産業の効率化
 - ◎水産加工業における新たな主力製品の開発
 - ◎未利用資源の有効活用と新たな開発・生産・販売

- ②製品のブランド化と知名度の向上を…
 - ◎今までの水産物や農産物のブランド化に対する対応を根幹から再確認し新たな生産・販売体制を生産者の皆さんと共に考え提案していきます。

- ③教育・福祉について
 - ◎子供達の将来に夢のもてる子育て支援と充実を考え、子育てが安心して出来る様に『雇用の確保』と『定住促進』をすすめ、少子化による人口減を阻止するよう努力します。
 - ◎教育環境と内容を充実させ子供達の『知識と知恵』を育む教育を提案していきます。
 - 『生かす教育から生きていく為の教育を…』
 - ◎介護予防・生活支援事業の充実と予防医療の体制確立。高齢者介護は、いずれは、私も皆さんも通る道です。先ず、「家族で支え」、「地域で支え合い」、そして、「町に支えて頂く」ための環境整備と体制の充実を現場の視点で提案していきたいと思ひます。

皆さんの声を的確・スピーディーに町政に提案し協議することが大事です。

私は、『福島町の主人公』である町民の皆さんと『議会と行政』が一つになって独自性のある町づくりを目指します。

応援よろしくお願ひ致します。